

今日どう？から始まる神岡の協働活動！さんかくするほどまるくなる♪

# きょうどう通信

No4(2023.12 発行)

- 👤 子ども達の未来や地域の未来を創っていくには、多世代の多様な関わりや主体的な活動が重要なんだよ。
- 👤 地域の中で幅広い世代が関わっている多様な活動っか〜。へば、実際になんたものあるのよ？
- 👤 例えば、郷土学習/花壇整備/福祉学習/リサイクル活動/学習サポートなどの「協働活動」、児童クラブでの運動体験/読み聞かせなどの「放課後子ども教室」、就学時健診とあわせた「家庭教育支援」どがだなの👀

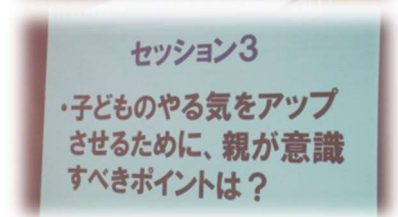
## 今回は家庭教育支援から「子育て講座」を紹介

### ■神岡小学校での子育て講座（10/25）

翌年4月に神岡小への入学を予定している子ども達の健康診断とあわせて、毎年保護者を対象とした子育て講座を開催しています。

今年度の講師は、秋田県教育庁南教育事務所に勤務され、社会教育アドバイザーとしてとしてご活躍されている小笠原重夫さん。お名前からピン！ときた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。神宮寺小/神岡小に勤務（教員3年、教頭4年、校長4年）されるなど、神岡地域に大変ゆかりがある先生です。

「小笠原流！子どもの伸ばし方『やる気』を引き出すコツ」と題し、「子どものやる気をダウンさせる親の言動とは」、「子どものやる気をアップさせる親の言動とは」、「子どものやる気をアップさせるために、親が意識すべきポイントは」をテーマに、グループワーク形式で学びあいました。やる気をつかみ、やる気をアップさせる4つの方法として伝授された【①スキンシップ（頭などでで、ハグするなど）、②話に耳を傾ける（話を途中でさえぎらず、最後まで話をさせる）、③3：1（褒める：叱る）の法則、④乗り越え体験を（失敗を責めず、成功を褒める）】が家庭や地域で実践されていきますように☆☆☆



郷土文化体験/運動教室/田植え&稲刈り/職場体験/自然学習/福祉学習などなど多種多様な関わり♪

公民館では今後も、地域学校協働活動の様子、推進員紹介などなど定期的に発信していきます。「おらは〇〇で協力できるがも」、「普段やっているごどだば伝えたり教えたりできると」、「私は〇〇体験をサポートできそう」などと思われた方や団体等の方は、ぜひお知らせくださいね。協力できる方や団体等の方は、下記申込用紙を公民館へお届けください（電話/FAX/メールもOK）。

【問合せ/申込】神岡地域学校協働本部事務局 神岡中央公民館

電話:0187-72-2501 FAX:0187-72-4844 メール: km-kyoiku@city.daisen.lg.jp

きりとり

### 【申込用紙】神岡地域学校協働活動に協力します

※申込をもとにリストを作成し、該当する活動があった際にご相談させていただきます（ただし無償です）

氏名	住所
連絡先	
協力できること(複数可)	